



# だんぼ通信

平成 27 年 6 月 1 日 発行

## 「古都の光」始動しました！

今年で 10 回目を迎える、「太宰府 古都の光」。昨年は、300 個を超える『星のランタン』、船型を重ねて作る『蓮の華あかり』が、大宰府政庁跡や、観世音寺付近を幻想的な光で彩りました。



この幻想的な光の演出は、「TEAM SEICHOU(チーム政庁)」が毎年企画しているものです。今年は、いつもより早く活動を開始しました。舟型の紙で作る『蓮の華あかり』を、**今年は500個作ろう！**という目標を掲げているのです(\*^\_^\*)

そこで今、**ボランティア**でこの船型を折って下さる方を **大募集中!!**です！「TEAM SEICHOU」さんは、この『蓮の華あかり』製作作業にたくさんの方に携わっていただきたい…と考えています。作り方は簡単ですので、興味のある方は、ぜひ「うめさろん」までお越しください。

「うめさろん」で製作するもよし、自宅に持ち帰り時間のある時に製作し、後日持参いただくもよし。「古都の光」当日に、自分が創った『蓮の華あかり』が政庁跡を照らし出す風景に、感動もひとしおですよ！



# 「みんなで学ぶ」防災講座

もうすぐ梅雨入りですね。長雨が降ると、土砂災害・浸水などが心配になりますね。そこで、うめさろんで企画している講座、「『みんなで学ぶ』 防災講座」を受けてみませんか？



## －自主防災組織と要支援者－

日 時：平成27年6月20日(土)  
14:00～16:00

場 所：いきいき情報センター209号室  
参加費：無料

災害を防ぐことはできませんが、減災は自分たちの手で可能です。自主防災組織の連携が大切な役割を果たしますので、組織を知ることは地域のつながりを強くすることになります。この組織がしっかり機能するとき、減災が生まれます。そこに地域の共助のあり方を考えてみませんか。要支援者とは、一人で行動することが困難な人たちの事です。地域にはそのような方々が住んでいますが、その方の被災時に支援する人たちを支援者といいます。この関係を調整するのがまた、自主防災組織です。その要支援者を地域でいかに支援するかが重要な問題となっています。災害時だけの問題ではなく、日頃からの関係を作っていく事が大切です。そうした事をみんなで考え話し合っていきませんか。



## 予告－要支援者への対応体験－

日 時：平成27年7月18日(土)  
14:00～16:00

申し込み・お問い合わせは「うめさろん」まで、どうぞ(\*^\_^\*)



# 講座スケジュール

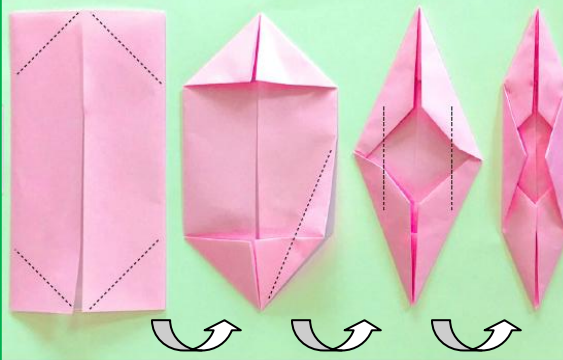


日時	場所	講座名	講師など	参加費
6/6(土) 14:00~16:00	206・ 207号室	カウンセリング基礎講座 「自分を伝えよう」	吉田 久美子	100円
6/20(土) 14:00~16:00	209号室	『みんなで学ぶ』防災講座 「自主防災組織と要支援者」	防犯ボランティア ネットワーク	無料
7/4(土) 14:00~16:30	201号室	コーディネーター育成講座「老い学」 「老いの構造とつき合い方」	松澤 秀樹	100円
7/12(日) 13:00~16:00	208号室	ライフサポートあんしん講座 「相続・遺言の基本的なお話し」	行政書士 田浦 英紹	無料
7/18(土) 14:00~16:00	209号室	『みんなで学ぶ』防災講座 「要支援者への対応体験」	太宰府市社会福祉 協議会	無料

スチボラ  
募集中!

うめさろんでは、  
9/23開催の「太宰府  
古都の光」の会場を照ら  
し出す、『蓮の華あかり』  
製作ボランティアを募集中です。  
A3の白色コピー用紙を右図のように折り、  
17枚を一組にして出来上がり！ 簡単な  
作業です。うめさろんに来てみませんか？

作り方



申し込み・問い合わせは 「うめ✿さろん」 太宰府市NPO・ボランティア支援センターまで

太宰府市五条3丁目1番1号 いきいき情報センター 2階

平日 10:00~18:00 土曜日 12:00~18:00

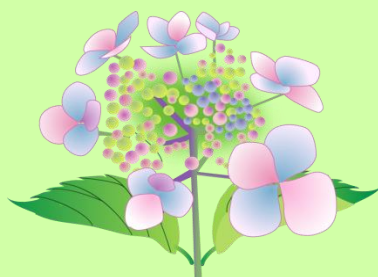
(休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、

8月13日~15日、12月28日~1月4日)

電話 092-918-3633 ファックス 092-918-3644

E-mail: dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

HP: http://dazaifu-volusen.sakura.ne.jp/





## 団体紹介

# いないいないばあ



私たち「絵本クラブ いないいないばあ」は、2002年に発足し、太宰府市の赤ちゃんや幼児を対象にした読み聞かせのボランティアグループです。発足した当時は、まだこのようなグループはなかったようです。



私たちは、絵本や手遊び・わらべ歌を通して、人生最初の言葉を覚えたり、親子や友達とのコミュニケーションの取り方を学ぶ、赤ちゃんや幼い子どもたちの為に、役に立ちたいという思いで活動しています。



子どもを取り巻く状況は、年々問題視されています。特にメディア(テレビやビデオ)の問題は深刻ですね。人とうまく関われない乳幼児が目立ってきています。私たちは、絵本が持っている力や、人の生の声で読んであげる大切さを伝え、いい絵本や紙芝居と、お母さんたちとの橋渡し役として、活動しています。また、今年度より耳の不自由な子どもさん達にも読み聞かせを…と、「手話通訳」も取り入れています。

絵本クラブ いないいないばあ  
代表 野中 桂子

